

2025 年度生

Distinguished Learner 選抜入試

試験問題



TOKYO SEITOKU

次の会話文を読んで以下の問に答えなさい。

先生

今日の特別活動は「食品ロス」について考える時間とします。

生徒A

「食品ロス」ってなんですか？

先生

「食品ロス」とは、「まだ食べられるのに捨てられてしまう食べ物」のことを言います。

生徒A

お店で売れ残って捨てられちゃう食べ物とかかな？

生徒B

お腹いっばいで食べきれなくて捨てちゃうものもじゃない？

先生

どちらも「食品ロス」ですね。日本ではたくさんの「食べられる食材」が捨てられています。すべての日本人が毎日おにぎりを1人1つ捨てていることになる量だそうです。

生徒A

じゃあ1年で1人365個のおにぎりを捨てているってこと？それを日本人全員が……。そう考えるとすごい量ですね。

先生

そうなんです。これらがゴミとして捨てられることでゴミ処理費用も必要以上にかかりますし、その際に二酸化炭素も発生します。そもそも日本人が1年間で捨てている食料は、国連WFPという、貧困国に食料支援^{しえん}をしている機関が1年間で支援している食料の量よりも多いのですよ。

生徒B

なんとかできないかな。

先生

大切なのはみんなに現状を知ってもらうこと、一人一人が生活の中で意識をするようになることです。

生徒A

いいこと考えた！今度の学級会ではみんなに食品ロスを知ってもらったり、捨てられてしまう食料が減るような活動を考えようよ。

生徒B

いいね！イベントとかポスターとかいろいろな方法がありそうだね。

先生

では、小学生のみなさんが「食品ロスの削減^{さくげん}を呼びかける活動」ということにするのはどうですか？

生徒A

わかりました！「私たちがどのような活動をすれば食品ロス問題が伝わって、一人一人が前向きに捨てられる食料を減^{きかく}らしてくれるかを企画する」ということですね。

先生

さすが！それなら協力してくれる大人もいるかもしれませんね。東京成徳のDL入試を受けようとしている人は理解が早いですね。では試しに一人一人、どんな活動をしたいか、どのようにすれば食品ロスへの問題意識が広まるか、企画のアイデアを出してみましょう。最後にグループごとにアイデアを持ち寄って、より良い企画を作り上げましょう。

試験①：個人活動

【出題】

みなさんは食品ロスを減らす意識を広めるための活動を企画しています。

回答用紙にあなたの考える企画案を書いてください。

企画案は文章だけでなくイラストなどを用いても構いません。

ただし、その企画書を見ればどのような活動を企画しているのかがわかる（活動内容が具体的にわかる）ものにしてください。

試験②：班活動

【出題①】

同じ班になった人と、自分の考えた企画を紹介しあいましょう。

【出題②】

みんなで意見を出し合いながら企画を一つに絞^{しぼ}りましょう。

その企画がより良いものになるようにまとめてください。

最後に班発表をしてもらいます。

【出題③】

班で考えた企画を5分程度で説明してください。
